



2020年に向けた文化プログラム

「Tokyo Tokyo FESTIVAL 企画公募」 実施企画発表 第二弾は海外からの企画を含むテクノロジー、演劇、建築等の7企画

東京都とアートカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）は、オリンピック・パラリンピックが開催される2020年の東京を文化の面から盛り上げるため、Tokyo Tokyo FESTIVALとして様々な文化プログラムを展開しています。その中核となるプログラムのアイデアを一般の皆さまから公募し、集まった2,436件の中から選ばれた13件について、すでに発表した5件に続き、第二弾として7件を発表します。なお、残りの1件はシークレットとして、後日発表予定です。

各企画の実施時期等の詳細については、今後公式ウェブサイトやプレスリリースで順次発表していきます。

【企画概要】(企画名五十音順)

■ 企画名：「The Constant Gardeners」

企画者：Jason Bruges Studio（イギリス）

アスリートの動作と日本の庭園を融合させた大型のロボットインスタレーション

■ 企画名：「The speed of light」

企画者：Marco Canale（アルゼンチン）

東京の街を舞台に、高齢者の記憶と夢に寄り添いながらストーリーが展開していくツアー型の演劇作品

■ 企画名：「隅田川怒涛」

企画者：特定非営利活動法人トッピングイースト

隅田川をひとつの舞台と見立て、人々が怒涛のように混ざりあう参加型音楽&アートフェスティバル

■ 企画名：「TOKYO REAL UNDERGROUND」

企画者：特定非営利活動法人ダンスアーカイヴ構想

東京のアンダーグラウンドスペースで行われる「舞踏/Butoh」を中心とした実験的芸術のフェスティバル

■ 企画名：「パビリオン・トウキョウ2020」

企画者：パビリオン・トウキョウ2020実行委員会（ワタリウム美術館）

世界で活躍する日本人建築家とアーティストが東京の新しい魅力を世界に発信するべく都内に複数のパビリオンを展開し、最先端の日本文化のショーケースとなるプロジェクト

■ 企画名：「放課後ダイバーシティ・ダンス」

企画者：ADD実行委員会

学校など地域の拠点や、様々な文化的リソースを繋ぎ合わせ、ダンスが生まれる回路を地域内に構築する

■ 企画名：漫画「もしも東京」展

企画者：漫画「もしも東京」展実行委員会

都内の展示会場で、複数の漫画家たちが書き下ろす“もしもの東京”をテーマにした作品等の展覧会



【参考】公表済み企画（5件）

企画名：	企画者：
「SYN LIGHT DANCE IN TOKYO ～東京の未来を視る」	ライゾマティクス
「世界無形文化遺産フェスティバル」	公益社団法人全日本郷土芸能協会
「DANCE TRUCK TOKYO」	全日本ダンストラック協会
「TOKYO SENTO Festival 2020」	TOKYO SENTO Festival 2020実行委員会
「まさゆめ」	目

※企画名はすべて仮称のため、今後変更になる場合があります。

Tokyo Tokyo FESTIVALについて

Tokyo Tokyo FESTIVALとは、東京2020オリンピック・パラリンピック大会に向けて様々な文化プログラムを展開し、芸術文化都市東京の魅力を伝える取組です。

Tokyo Tokyo FESTIVAL 企画公募について

Tokyo Tokyo FESTIVALの中核となる文化プログラムのアイデアを、一般から幅広く募った結果、国内外から2,436件におよぶ企画アイデアが寄せられ、その中から13の実施案を選定しました。公募で選ばれた13件は今後、東京都及びアーツカウンシル東京の主催事業として実施し、人々の記憶に残るプログラムとして、2020年を超えて、東京がよりクリエイティブな文化都市へとステップアップしていくことを目指します。

＜本プレスリリース、掲載・取材に関するお問い合わせ＞
Tokyo Tokyo FESTIVAL 企画公募 広報事務局
（株式会社TYOパブリック・リレーションズ内）担当：後藤、右山
TEL：03-5413-4670 FAX：03-5413-4671
E-mail：ttf-koubo@tyopr.jp

＜本事業の内容に関するお問い合わせ＞
Tokyo Tokyo FESTIVAL 企画公募 事務局
担当：荒木、千代村
TEL:03-6256-9921
E-mail:info@ttf-koubo.jp

